

南総支部 活動報告

南総支部長 渡邊正重

《一年を振りかえって》

平成 26 年 4 月 20 日の義務研修会は「総合支援法に新システム」がテーマであった。施行されたばかりの新法について、内容、問題点等を知悉している講師はほとんど皆無というのが現状のため、植野活動運営委員長に総合支援法に新システムの新たな枠組みについて解説をお願いした。

南総支部として、平成 26 年度の「第 11 回千葉県聴覚障害者団体対抗ソフトボール大会」は富津市市民ふれあい公園の球枝広場で開催され、過去 3 回優勝のわが南総支部が 4 度目の優勝を勝ち取った。

参加各チームが健闘し、親睦を深めることが出来たことは、とても有意義なことであった。

12 月 13 日の講演会では、「デフリンピック & パラリンピックのよもやま話」のテーマで、社会福祉法人千葉県聴覚障害者協会理事長 植野圭哉氏に講演いただいた。

平成 27 年 2 月 8 日の東京スカイツリー日帰り親睦旅行では、東京下町観光を楽しみながら参加者同士の親睦を深めることができた。

《事業報告》

●定期評議員会

日 時) 平成 26 年 4 月 20 日 (日)

会 場) 木更津市中央公民館

参加者) 8 名

内 容) 出席 8 名、委任 12 名、計 20 名となり、過半数を得て会議は成立した。

平成 25 年度活動報告、決算報告、平成 26 年度活動方針案、予算案が全て承認された。

●義務研修会

日 時) 平成 26 年 4 月 20 日 (日) (定期総会と兼ねて開催)

会 場) 木更津市中央公民館

参加者) 25 名

テーマ) 「総合支援法における新しいシステム」

講 師) 植野圭哉氏

●「第11回千葉県聴覚障害者団体対抗ソフトボール大会」(南総支部)

日 時) 平成26年10月12日(日)

会 場) 富津市市民ふれあい公園 球枝広場

参加者) 南総支部は20名

内 容) 南総支部として、過去3回優勝のわが南総支部が4度目の優勝を勝ち取った。参加各チームが健闘し、親睦を深めることが出来たことは、とても有意義なことであった。

●「南総支部講演会&忘年会」

日 時) 平成26年12月13日(土)

会 場) 木更津市総合福祉会館 3階 会議室

参加者) 講演会参加者 36名 忘年会参加者 14名

内 容) 講演会: 講師 植野圭哉・社会福祉法人千葉県聴覚障害者協会理事長
テーマ) 「デフリンピック及びパラリンピック及びオリンピックの流れ」「パラリンピックの中には視覚障害者の為のブラインドサッカーや足の障害者為のラグビーなど障害別を分かれているのに、聴覚障害者団体は何故入らないのか?」「いつ、何をきっかけにデフリンピックが出来たのか?」など、分かりやすいお話しが好評だった。

夜の交流会は宴会形式で14名ほどが参加して大いに盛り上がり、地元・木更津の会員との親睦を深めることができた。

●「東京スカイツリー日帰り 親睦旅行」

日 時) 平成27年2月8日(土)

場 所) 東京スカイツリー周辺の観光

参加者) 42名

内 容) いつも混雑している浅草観音と仲身世だが今回は珍しく混雑しておらず、ゆっくり散策しながらきび団子を食べるなどして楽しんだ。

東京スカイツリーへ行く途中で雨が降ってきて、天望デッキから眺望が得られなかったのが残念だった。昼食は中・洋・デザートバイキングを満喫した。隅田川下りの船では、日の出周辺の水辺の眺めを楽しんだ。

●南総支部役員会 (5回)

①平成26年	5月10日	役員会	市原市
②平成26年	7月26日	役員会	市原市
③平成26年	9月21日	役員会	市原市
④平成26年	12月6日	役員会	市原市
⑤平成27年	2月7日	役員会	市原市

●ろう重複障害者施設建設のための支援活動

街頭カンパを2回実施した。

カンパ協力者の頑張り、そして皆様の暖かい気持ちがあってこそカンパが集められることが実感できたのがよかったと思った。

1. 6月8日（日）富津イオンモール
2. 12月14日（日）茂原カインズホームセンター

●会員拡大の取り組み

南総支部の25年度会員数78名を目標としてきたが、26年度は75名となった。

会員拡大の取組みが十分でなかったことと体育大会出場者（若年層）の減少が主要因と思われる。

27年度は100名以上を目標とし、更なる会員拡大を図りたい。